

6年¹ 「小数のかけ算・わり算」

小問番号	採点基準
1-① 1Lの○倍が1.5L	・解答例のとおり。
1-② □の1.5倍が2.4cm ³	・解答例のとおり。
1-③ □を使った式	・解答例のとおり。
1-④ 立式	・解答例のとおり。
1-⑤ 小数のわり算の答え	・解答例のとおり。
1-⑥ 数直線	・完全解答
1-⑦ 問題の解き方の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・線分図に記入してある数字を使って説明している。 ・(1)のゆうせいさんの説明をもとに理由を記述している。 ・線分図をもとに説明していて、立式ができていればよい。 ・式は、$4.8 \div 1.5$と書かれてあればよい。(4.8÷1.5の答えが3.2と書かれていなくても正答とする。)
1-⑧ 答え	・立式($4.8 \div 1.5$)から答えが合っていれば正答とする。
1-⑨ 問題文からの立式	・解答例のとおり。

6年② 6年「割合」

小問番号		採点基準
2-① 70000 円の 30%を 求める式		・ 解答例のとおり
2-② 70000×0.3 の答え		・ 解答例のとおり
2-③ 30%引きの代金を求める 式と答え		・ 解答例のとおり (式と答えの完全解答)
2-④⑤⑥	2-④ 70000 円の 20%引きの代金	・ 70000 円から 20%分を引いた金額を求める記述をしている。 ・ 「70000×(1-0.2)=56000」と立式・計算してもよい。 ・ 「20%引きの代金は、定価の 80%分と同じ金額だから、 70000×0.8=56000」も可とする。
	2-⑤ さらに 10%引き の代金	・ 20%引きの値段から、さらに 10%を引いた金額を求める記述 をしている。 ・ 「56000×(1-0.1)=50400」と立式・計算してもよい。 ・ 20%引きと 10%引きを続けて計算する立式で、 「70000×(1-0.2)×(1-0.1)=50400」としてもよい。同様に、 「80%分の金額の 90%分だから、70000×0.8× 0.9=50400」も可とする。
	2-⑥ 比較した結論	・ 解答例のとおり ・ A店、B店の代金については採点対象外とする。